

令和5年度 本郷小中学校 学校評価アンケート結果（後期）

4：そう思う 3：まあそう思う 2：あまり思わない 1：思わない 0：わからない

項目	U	領域	観 点	評 価 内 容	学校運営協議会		保護者		児童生徒		教職員		全体	
					10月	1月	10月	1月	10月	1月	10月	1月	10月	1月
					1	夢ユニット	生徒指導・環境整備・道徳・健康安全等	学校安全環境整備	小中学校は、校内（教室・廊下等）および学校周辺の環境整備がなされている。	3.6	3.7	3.4	3.8	2.9
2	基本的な学習習慣【挨拶】	児童生徒は、進んで明るく元気な挨拶をしている。	3.3	3.6	3.4			3.4	3.0	3.4	3.2	3.3	3.2	3.4
3	規範意識 友達との協力	児童生徒はきまりを守り、友達と協力して仲良く学校生活を送っている。（かんば班活動・小中の交流：昼休み・合同レク）	3.4	3.6	3.5			3.3	3.6	3.6	3.3	3.8	3.5	3.6
4	児童生徒理解 教育相談	小中学校は、児童生徒理解、いじめの未然防止や早期発見に努め、教育相談を行う等学校組織として対応することができている。	3.4	3.6	3.4			3.2	3.2	3.7	3.3	3.7	3.4	3.5
5	健康保持 体力向上	小中学校は、体育の授業開始時の継続的な取組や、家庭と連携した取組をとおして、体力の向上に努めている。	3.1	3.1	3.1			3.2	3.3	3.4	3.2	3.5	3.3	3.3
6	夢ユニット	学力向上・研修・本郷学・情報教育等	基本的な学習習慣	児童生徒は、姿勢良く集中して授業に取り組んでいる。（グループワーク・聞き方あいうえお・話し方かきくけこ等）	3.3	3.4	3.1	3.2	2.6	2.8	3.0	3.2	2.9	3.1
7			授業改善	小中学校は、ユニット型研修を充実させて、常に授業改善をこころがけ、わかる授業づくりに取り組んでいる。（主体性・友達と関わり・深く考える）	3.6	3.6	3.4	3.3	3.3	3.7	3.7	3.6	3.5	3.5
8			個に応じた指導 特別支援教育	小中学校は、小規模校の長所を生かし、ICTを活用しながら、一人ひとりの子どもの能力に応じた、きめ細かい指導をしている。	3.6	3.6	3.4	3.3	3.5	3.5	3.1	3.7	3.5	3.5
9			本郷学 キャリア教育	小中学校は、本郷の歴史・環境・人材を生かし、地域と結びついた学習活動を進めている。（本郷学・お話しレーin本郷等）	3.3	3.3	3.5	3.5	3.4	3.5	3.7	3.7	3.5	3.5
10			情報発信	小中学校の様子は、学校だより、学級だよりやホームページでよく知ることができる。	3.4	3.6	3.3	3.6	2.2	3.2	3.9	3.8	3.5	3.5
11	誇りユニット	教育課程・学校行事・ボランティア活動等	地域貢献	小中学校は、地域との交流を活発に行い、地域行事への参加やボランティア活動に積極的に参加し、地域貢献をすすめている。	3.3	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	4.0	3.9	3.6	3.7
12			地域連携	小中学校は、地域と連携して、作業の効率化や学び・指導の充実を図っている。（ほんごうっ子応援隊・ゲストティーチャー等）	3.6	3.6	3.4	3.4	3.8	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6
13			学校行事	小中学校のいろいろな小中合同の行事（入学式・始業式・終業式・運動会・文化祭等）によって、児童生徒はしっかり成長している。	3.6	3.8	3.7	3.6	3.5	3.6	3.7	3.9	3.7	3.7
14			外国語活動	児童生徒は、国際交流支援員（コージ）やALT（マキ）との交流をおとて英語に親しみ、積極的にコミュニケーションをとろうとする態度が育っている。	3.3	3.6	3.3	3.6	3.6	3.7	4.0	3.9	3.6	3.7
15			心の教育 道徳教育	小中学校は、道徳教育を中心にして、「生き方について考え、自分の目標に向かって挑戦する姿勢」を育てている。	3.3	3.2	3.3	3.5	3.1	3.5	3.1	3.6	3.3	3.4
16	誇りユニット	小中一貫教育・やまぐち型地域連携教育 人材育成・業務改善	小中一貫教育（意義）	小中一貫教育への取組は、本郷の活力を促進することに役立っている。	3.2	3.4	3.5	3.5	3.4	3.5	3.5	3.8	3.5	3.6
17			小中一貫教育（意欲）	小中学校は、相互に協力して9ヶ年の一貫教育に熱心に取り組んでいる。	3.7	3.7	3.5	3.5	3.4	3.6	3.1	3.7	3.6	3.6
18			小中一貫教育（方法）	小中学校は、「乗り入れ授業」「ティームティーチング」「合同行事」等をおとて小中一貫教育が効果的に行われている。	3.6	3.8	3.5	3.5	3.3	3.4	3.4	3.4	3.5	3.5
19			地域協育ネット	小中学校は、地域ぐるみで児童生徒を見守り支援する「やましろ本郷KIZUNAネット」とともに積極的に活動を推進している。	3.4	3.6	3.5	3.2	3.7	3.6	3.7	3.8	3.7	3.5
			人材育成	ユニット型研修やユニットミッションなどの小中合同の取組等を通して、授業力の向上やOJTの推進が図られている。	-	3.3	-	3.3	-	-	3.5	3.7	3.5	3.4
			業務改善	業務時間の管理や指導・助言をはじめ、ICT等の活用や、資料の事前配布による会議時間の短縮、校務の見直し等、業務改善が図られている。	-	3.3	-	3.6	-	-	3.4	3.4	3.4	3.4

【全体を通して】【夢ユニット】[項目5：情報発信]について
 ・全体として前期より0.2ポイント以上上がった項目が多い。
 ・前期の結果を踏まえ、HPや学校新聞等で、道徳の学習の様子やコミスクの取組などを紹介するなど、積極的に情報発信をしてきたことが結果に表れてきていると思われる。今後も引き続き、積極的に情報発信を行ってきたい。

【誇りユニット】
 [項目11：地域貢献 友達との協力について]
 ・児童・生徒たちは9年間基本的に同じ人間関係の中、お互いの理解が深い上で生活している。
 ・高校進学後や社会に出た時のごも踏まえ、知らない人との円滑な人間関係づくりに向け、留センや保護者と協力しながら、表現力やコミュニケーション能力を育成する機会を大事にしたい。

【夢ユニット】
 [項目6：基本的な学習習慣]について
 ・児童生徒たちは、普段の授業での様子を振り返り、課題と考えていることが分かる。
 ・これを、授業改善に向けての好機ととらえ、担任と授業者が連携し、継続して取り組んでいきたい。
 ・土曜学習会では、地域の方も参加していただき、よりよい学習会となった。
 ・特に、項目6「基本的な学習習慣」と項目7「授業改善」は、学力向上への両輪ととらえ、「学習宣言」や「土曜学習会」など学校と家庭が今後も引き続き協力していきたい。

【誇りユニット】
 [項目11・12：地域貢献・地域連携]
 [項目19：地域協育ネット]について
 ・本郷ふるさとフェスタなど地域行事への参画を通し、地域との連携を深めることができた。
 ・9年生の面接指導やお話しレーなど、3学期は地域人材の活用ができた。
 ・今後も、小中一貫教育とも関連させながら、引き続き、よりよい地域との連携方法を模索し、連携に力を入れていきたい。

引き続き、児童・生徒の学校生活の充実に向け、協育活動の見直し・改善を図ってまいります。

